

福祉生活病院常任委員会資料

(令和3年9月15日)

【件名】

- 1 新型コロナウイルス感染症への対応について
(新型コロナウイルス感染症対策推進課) . . . 2
- 2 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について
(新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム) . . . 5

新型コロナウイルス感染症対策本部事務局

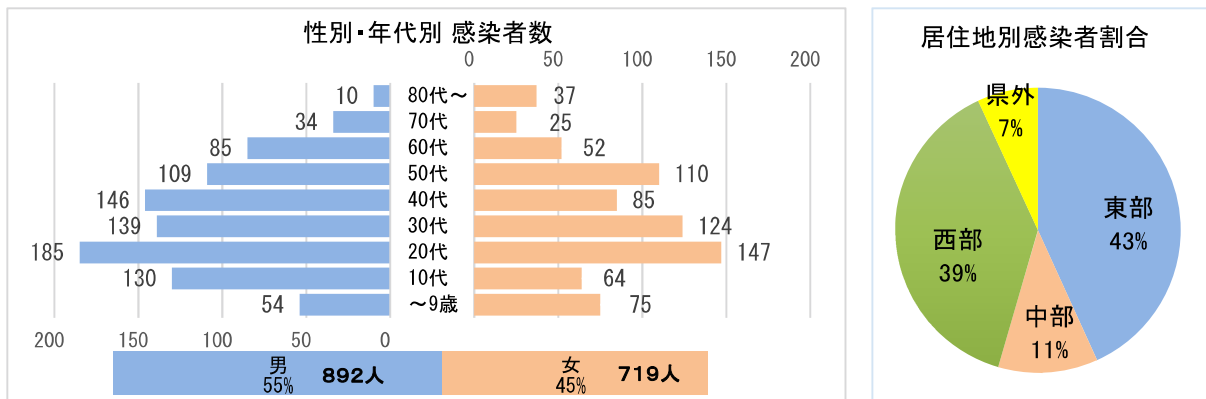
新型コロナウイルス感染症への対応について

令和3年9月15日
新型コロナウイルス感染症対策推進課

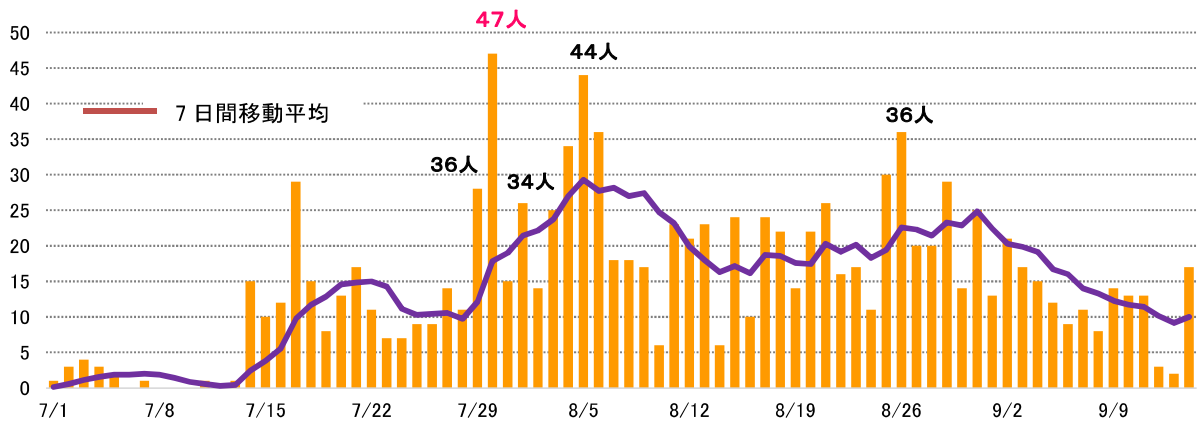
1 県内における感染者の発生状況

(1) 累計感染者数（9月14日現在、発表日ベース）

1,611名（鳥取市保健所740名・倉吉保健所192名・米子保健所679名）



(2) 感染者数の推移（令和3年7月1日以降）



(3) クラスター発生状況（令和3年8月20日以降）

番号	確認日	発生施設（※1）	所在地	陽性者数（※2）
22 例目	R3. 8. 25	陸上自衛隊第13旅団米子自動車学校及び駐屯地内隊舎	米子市	27人（27人）
23 例目	R3. 8. 27	シン・ワンメイク（ライブハウス）	米子市	8人（14人）
24 例目	R3. 8. 29	米子北高等学校サッカー部活動及び校内寮	米子市	18人（19人）
25 例目	R3. 8. 30	飲食店	倉吉市	5人（8人）
26 例目	R3. 9. 2	イナバ自動車学校	鳥取市	7人（7人）
27 例目	R3. 9. 10	放課後児童クラブ（明道小学校なかよし学級）	米子市	7人（23人）
28 例目	R3. 9. 13	日吉津保育所	日吉津村	12人（14人）

（※1）クラスター条例に基づき施設名公表した事例及び自主的に公表された施設名を記載

（※2）陽性者数のカッコ内は関連する陽性者を含めた人数

2 変異株スクリーニング検査状況（令和3年7月1日～9月14日）

陽性者 公表件数	スクリーニング 検査件数(A)	変異株(疑)陽性件数(B)		割合 (B/A)	
		N501Y	L452R	N501Y	L452R
1,131	1,045	207	776	20%	74%

【衛生環境研究所におけるゲノム解析実施状況】（令和3年7月1日～9月14日）

解析件数	結果
619件	アルファ株:146件、デルタ株:473件

3 各種警戒情報の発令状況（9月14日現在）

(1) デルタ株感染警戒情報

厳重警戒区域：全県に発令中

(2) 新型コロナウイルス感染増大警戒情報

厳重警戒レベル：全県に発令中

(3) 新型コロナウイルス警報

地区	注意報	警報	特別警報
東部	-	8/16～	(7/30 発令、8/16 警報へ移行)
中部	-	9/5～	(8/27 発令、9/5 警報へ移行)
西部	-	8/6～	(7/19 発令、8/6 警報へ移行)

4 医療提供体制

(1) 入院受入体制

- ・病床確保段階を最終段階に引き上げ、専用病床を追加確保（310床）
- ・県トリアージセンターが圏域を越えた入院・搬送を調整

(2) 宿泊療養体制

宿泊療養施設の収容能力の増（8月21日～）

東部	中部	西部	合計
66⇒139室	35室	170室⇒190室	271室⇒364室

(3) メディカルチェックセンターの運営状況（7月22日～）

地区	医療機関名	実施人数(延べ人数)
東部	県立中央病院	243人
	鳥取赤十字病院	23人
中部	県立厚生病院	117人
米子	鳥取大学附属病院	90人

【参考】政府分科会提言指標の状況（9月14日現在）：本県はステージⅢ相当

指標			鳥取県		ステージⅢ 指標目安	ステージⅣ 指標目安	
医療提供 体制等の 負荷	①医療の ひっ迫 具合	入院医療	確保病床 使用率	22.3% (75/337 床)	東部 15.2% 中部 11.7% 西部 33.1%	20%以上	50%以上
			入院率 (入院者/療養者)	64.9% (74/114 人)	東部 84.0% 中部 63.6% 西部 59.0%	40%以下	25%以下
		重症者用 病床	確保病床 使用率※	10.6% (5/47 床)	東部 0% 中部 0% 西部 26.3%	20%以上	50%以上
			[参考]重症者数	2 人	-	-	-
	②療養者数(対人口 10 万人) ※県人口 55.6 万人で計算		20.5 人 (実数 114 人)	東部 11.1 人 中部 11.0 人 西部 33.8 人	20 人以上	30 人以上	
感染状況 ※9/8～ 9/14 発表 分	③PCR 陽性率(直近1週間)		1.9% (69/3,592)		5%以上	10%以上	
	④新規陽性者数(対人口 10 万人/週)		12.4 人 (実数 69 人)	東部 4.0 人 中部 1.0 人 西部 25.6 人	15 人以上	25 人以上	
	⑤感染経路不明割合(直近 1 週間)		23.2% (16/69 人)	-	50%以上	50%以上	

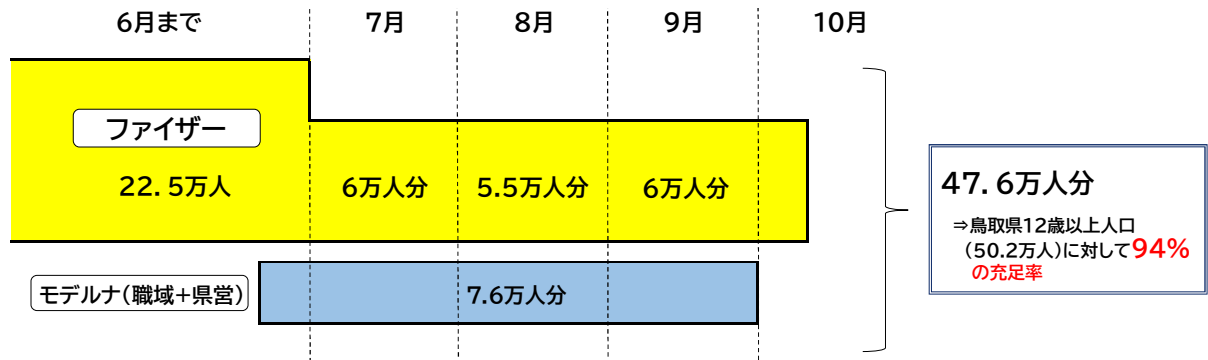
※ 重症者以外が重症病床を使用している場合も含む。

新型コロナウイルスワクチン接種に向けた取組状況について

令和3年9月15日

新型コロナウイルスワクチン接種推進チーム

1 鳥取県へのワクチンの供給状況



2 市町村における接種

(1) ワクチンの国からの供給状況

区分	期間	数量	各市町村への配分数
第1クール ～ 第12クール	4/5～の週 ～ 8/23～の週	554箱 (636,480回分)	鳥取市 156箱 八頭町 19箱 南部町 14箱 米子市 122箱 三朝町 9箱 伯耆町 14箱 倉吉市 58箱 湯梨浜町 17箱 日南町 7箱 境港市 37箱 琴浦町 22箱 日野町 6箱 岩美町 15箱 北栄町 13箱 江府町 5箱 若桜町 5箱 日吉津村 4箱 智頭町 11箱 大山町 20箱 <合計 554箱>
第13クール	8/30～の週 9/6～の週	24箱	鳥取市 11箱 倉吉市 1箱 米子市 11箱 境港市 1箱
第14クール 第14-2クール	9/13～の週 9/20～の週	24箱+14箱 (14箱は調整枠)	鳥取市 14箱 八頭町 1箱 米子市 15箱 北栄町 2箱 倉吉市 2箱 大山町 1箱 境港市 1箱 伯耆町 1箱 岩美町 1箱 <合計 38箱> ※そのほか、市町村間でバイアル単位で融通
第15クール 第15-2クール	9/27～の週 10/4～の週	24箱+18箱 (18箱は調整枠)	鳥取市 7箱 北栄町 1箱 米子市 16箱 日吉津村 1箱 倉吉市 6箱 大山町 1箱 境港市 1箱 湯梨浜町 1箱 <合計 34箱> ※そのほか、市町村間でバイアル単位で融通 ※残りの8箱については県でプールし、接種の進展等により配分を検討

(2) 接種の状況 (9/12 現在)

年代	人口	接種回数	うち1回目 (接種率)	うち2回目 (接種率)
全年代	556,788人	672,168回	368,134回 (66.12%)	304,034回 (54.60%)
65歳以上高齢者	178,268人	316,990回	159,629回 (89.54%)	157,361回 (88.27%)
65歳未満	378,520人	355,178回	208,505回 (55.08%)	146,673回 (38.75%)

※人口は令和3年住民基本台帳年齢階級別人口(総務省)のデータを使用

3 県が設置する臨時接種会場

市町村が実施するワクチン接種を後押しし、接種を加速させるため、若者をはじめ多くの県民が接種に行きやすい土日に県営の臨時集団接種会場を再度開設する。

(1) モデルナ社製ワクチン

会場	新日本海新聞社 5F ホール（鳥取市）
日程	9/25(土)～11/7(日) 計8回（予約状況等を踏まえ予備日も検討）
接種対象者数	1日あたり360人程度
接種対象者	12歳以上の鳥取県民
優先枠	・若年層（12歳以上40歳未満）とその同居家族（各日30名程度） ・妊娠中の方とその同居家族（各日20名程度）

(2) アストラゼネカ社製ワクチン

会場	新日本海新聞社 5F ホール（鳥取市）
日程	9/25(土)～11/28(日) 計4回（予約状況等を踏まえ予備日も検討）
接種対象者数	1日あたり50人程度
接種対象者	鳥取県民のうち以下①②③のいずれかに当てはまる方 ①ポリエチレングリコール（PEG）アレルギーがある18歳以上の方 ②アストラゼネカ社製ワクチンを既に1回接種している18歳以上の方 ③接種を希望される40歳以上の方
優先枠	・上記①②の方 ・妊娠中の方とその同居家族（40歳以上）（各日計20名程度）

4 職域・大学等における接種

ワクチン接種に関する市町村の負担を軽減し、加速化を図っていくため、企業や大学等において職域（学校を含む）単位で武田/モデルナ社製ワクチンの接種を開始することが可能とされ、県内でも6月21日から職域接種を開始した。

(1) 承認・接種状況（9/12現在）

対象人数	接種状況	
	1回目	2回目
7月承認分（17団体）	33,100人	28,590人
8月承認分（17団体）	40,300人	11,421人
合計	73,400人	25,199人

5 ワクチン接種の促進に向けた取組

(1) 市町村間の連携

- ①ワクチンに余剰が生じそうな市町村が他市町村の接種希望者の予約を受付
- ②ワクチンの余剰が生じた市町村から不足する市町村へ県が仲介し融通調整

(2) 鳥取型職域接種推進プロジェクト

職域接種の国承認が遅れたことにより市町村の手段接種予約がオーバーフローしないよう、企業、市町村等と連携して職域接種会場の空き状況を紹介するなどワクチン接種を促進。

(3) 職域接種の一般県民への開放

職域接種の予約枠を一般県民に開放し、「職域接種ワクチン予約相談センター」を設置して県民からの予約相談に応じ、空き状況の情報提供や予約の仲介を行うなどして接種を促進。
※職域接種の一般開放枠の中に、妊娠中の方、親子連れの方の優先枠、予約なしでの接種枠等も設定。

(4) 情報提供の促進

特に若者世代への影響力のある方を活用した動画配信やSNS等インターネット媒体を活用した情報発信などにより、誤情報に惑わされず正しい情報によりワクチン接種を検討いただくよう情報を提供している。

6 副反応疑い報告について

区分	鳥取県（9月12日現在）			全国（8月22日現在）		
	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ
ワクチンの種類	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ	ファイザー	モデルナ	アストラゼネカ
推定接種者数 （回分）	615,911回	56,255回	2回	101,809,021回	16,501,085回	35回
副反応疑い件数	48件 (0.008%)	2件 (0.004%)	0件	21,381件 (0.021%)	2,075件 (0.013%)	0件
うち死亡報告数	9件(0.001%)	0件 (0.000%)	0件	826件 (0.001%)	15件(0.000%)	0件
うちアナフィラキシー報告数	11件(0.002%)	0件 (0.000%)	0件	3,961件 (0.004%)	249件(0.002%)	0件